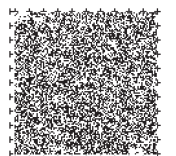




県政のしおり 2022



はじめに

福岡県は、縦横に走る高速道路、新幹線、国内外を結ぶ空港や港湾などの充実したインフラ、アジアとの近接性、優れた技術を持つ多くの企業や豊富な人材を有しています。また新鮮な海の幸、山の幸にも恵まれ、全国に誇る農林水産物も数多くあります。

これらの強みを生かして、輸出の拡大、企業誘致、観光誘客などを進めるとともに、宇宙・バイオなど成長産業の育成にも取り組み、国内、そして世界から選ばれる福岡県を目指します。

また、誰もが住み慣れたところで働く、長く元気に暮らす、子どもを安心して産み育てることができる地域社会づくりを一層進めます。

こうした取り組みにより、本県を九州のリーダー県として飛躍、発展させ、誰もが安心してたくさんの笑顔で暮らせる福岡県にしていきたいと思います。

この冊子は、県のすがたや施策などを分かりやすく紹介したものです。福岡県についての理解を深めていただければ幸いです。



福岡県知事 服部 誠太郎

目次

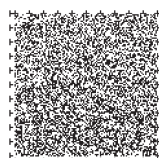
- 県庁案内～ようこそ県庁へ～ …… 02
- 福岡県の主要施策 …… 03
- 福岡県の財政 …… 04
- 福岡県のあゆみ …… 05
- 福岡県のすがた …… 06
- 福岡県の市町村 …… 07
- 福岡県の産業 …… 08
- ふくおか自慢の県産品 …… 09
- 福岡県の伝統工芸品 …… 11
- 福岡県の世界遺産 …… 13
- 福岡県の代表的な祭り …… 14



写真提供:福岡県観光連盟

- ① 関門海峡花火大会(北九州市)
- ② 洞山(芦屋町)
- ③ 鋼敷天満宮(築上町)
- ④ 旧伊藤伝右衛門邸(飯塚市)
- ⑤ 川渡り神幸祭(田川市)
- ⑥ 呑山観音(篠栗町)
- ⑦ かがみの海(福津市)
(一社)ひかりのみちDMO福津
- ⑧ フォレストアドベンチャー(糸島市)
- ⑨ 船小屋温泉(筑後市)
- ⑩ 八女中央大茶園(八女市)

このマークは目の不自由な方などが使う音声コードです



県章



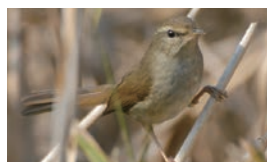
梅の花を形どり、県の発展と県民の融和をあらわしています。昭和41年5月10日公募によって県が決めました。

県の花・うめ



昭和29年3月19日NHK植物友の会が太宰府の梅にちなんで決めました。

県の鳥・うぐいす



昭和39年7月3日公募によって県が決めました。

県の木・つつじ



昭和41年9月5日みどりのニッポン全国運動で決めました。

県庁案内～ようこそ県庁へ～

福岡県庁は隣接する東公園と一体となった環境をつくりだすために「水と緑の中の県庁」をテーマに、昭和56年に建てられました。庁舎は、議会棟、行政棟、警察棟に分かれています。



県庁全景

警察棟

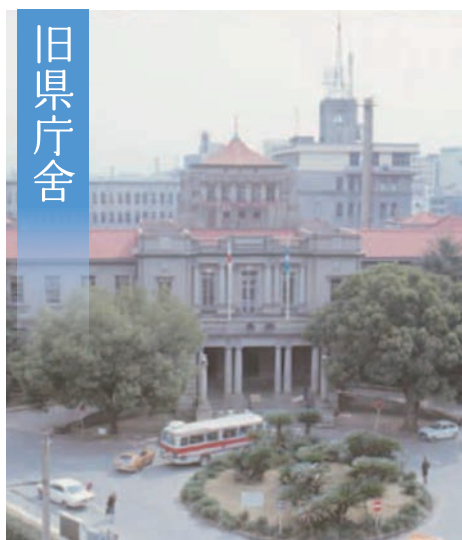
行政棟

議会棟

東公園

棟名		構造	延床面積(㎡)	高さ(m)
議会棟	議場棟	地上4階・塔屋1階建	3,943.55	29.80
	事務棟	地下1階・地上4階・塔屋1階建	10,080.28	27.85
行政棟		地下3階・地上11階・塔屋1階建	77,082.21	48.20
警察棟		地下1階・地上6階・塔屋2階建	38,759.61	34.65

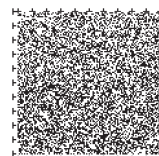
県庁舎のおいたち



旧県庁舎

跡地には、国際・文化・情報の交流拠点施設「アクロス福岡」が建つ

- 明治4年7月 廃藩置県
下名島町会所の藩庁を県庁とする
- 明治4年9月 県庁を福岡城内に移転
- 明治9年7月 県庁を天神町に移す(木造、一部洋風漆喰塗壁造り)
- 明治44年7月 旧県庁舎本館新築工事に着手
(木造れんが造り2階建、地下室付一部3階建)
- 大正4年2月 旧庁舎本館竣工
- 昭和4年7月 旧庁舎西別館竣工
(鉄筋コンクリート造り5階建地下付)
- 昭和27年12月 旧庁舎南新館竣工
(鉄筋コンクリート造り4階建)
- 昭和34年2月 旧庁舎東別館竣工
(鉄筋コンクリート造り地下1階地上5階建)
- 昭和52年7月 議会で「県庁舎の位置を変更する条例」を議決、東公園への移転確定
- 昭和53年11月 県庁舎建設工事着工
- 昭和56年11月 4日に竣工式を行い、16日開庁



福岡県の主要施策 (令和4年度)

令和4年度は、「命」、「成長」、「安心」をキーワードに新型コロナウイルス感染症のまん延や大雨・豪雨災害などから県民の皆さんの命と生活を守り、「人財」の育成や成長産業の創出により、福岡県を未来に向けて飛躍・発展させます。そして、すべての人の人権を守り、県民の皆さんが笑顔で安心して暮らせる社会づくりに取り組みます。

命

《新型コロナ危機を克服し、安全で強靱な地域をつくる》

● 感染対策の強化

・症状に応じて適切な治療を行うための重症者病床を含む病床、軽症者や無症状者を受け入れる宿泊療養施設等を確保するとともに、新興感染症の感染拡大時における医療用資材の安定供給のため、新たな流通備蓄体制を構築します。

● 地域経済の立て直し

・金融機関が伴走型経営支援を行う中小企業向け融資制度を創設します。
・プレミアム付き地域商品券の発行や県内宿泊施設を利用する旅行者の宿泊料金等の割引を支援します。

● 災害からの復旧・復興

・日田彦山線沿線の地域振興のため、BRT開通に向けた道路改良や停留所整備を行います。

● 防災・減災、県土強靱化

・流域治水の推進のため、ため池やグラウンド等の施設の雨水貯留量や対策効果を示した「流域対策実施計画」を作成します。
・スマートフォンのアプリにより、現在地の防災情報等を簡単に入手することができる「ふくおか防災ナビ・まもるくん」を開発します。

成長

《世界を視野に、未来を見据えて、新しい一歩を踏み出す》

● 次代を担う「人財」の育成

・県内どこでも充実した教育が受けられるよう、県立学校に一人一台のタブレット型パソコンを整備するとともに、私立学校が行う一人一台のパソコン整備に対する助成を行います。
・世界で活躍するパラアスリートを発掘・育成します。

● 世界から選ばれる福岡県の実現

・「グリーンデバイス開発・生産拠点構想」を推進するため、半導体の迅速かつ安定的な生産を可能とする革新的技術開発を支援し、デバイス関連企業の立地を促進します。
・欧米豪及び東アジアの旅行会社を対象としたオンライン観光説明会の実施や、台湾のサイクリスト誘客促進のための旅行商品の造成に取り組むなど、戦略的なインバウンド誘客を進めます。

● 成長産業の創出

・県有施設の太陽光発電設備導入と省エネルギー化に関する可能性調査の実施や、住宅の断熱性向上を目的とした省エネルギー改修に対する助成など、脱炭素化の取組を推進します。
・バイオベンチャーの創業期の資金調達を支援するため、ベンチャーキャピタルと連携した効果的なビジネスマッチングを実施します。

● ワンヘルスの推進

・ワンヘルスの実践拠点である「ワンヘルスセンター」の中核施設として、保健環境研究所と動物保健衛生所(仮称)を整備します。
・「四王寺県民の森」を県民の皆さんがワンヘルスを実感できる「ワンヘルスの森」として整備します。

・ワンヘルスとは、人と動物の共通の感染症などに対応するため、人と動物の健康、環境の健全性を一つのものと捉え、一体的に守ろうとする考え方です。



ワンヘルスロゴマーク

安心

《誰もが安心して暮らせる福岡県をつくる》

● 住み慣れたところで働く

・SDGs登録制度を創設し、県内企業のSDGsの取組を推進します。
・「あまおう」の生産を拡大するため、自動で選果しパック詰めを行う出荷調製ロボットや収穫ロボットの実用化に取り組みます。

● 長く元気に暮らす

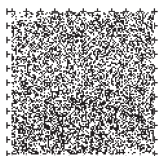
・こども療育センター新光園に「福岡県医療的ケア児支援センター」を設置し、医療的ケア児についての相談に、専門相談員がワンストップで対応します。

・武道の拠点となる新福岡武道館の実設計画を行います。

・若手芸術家を育成するため、著名な芸術家等の指導の下、廃校を活用したアトリエにて滞在制作を実施します。

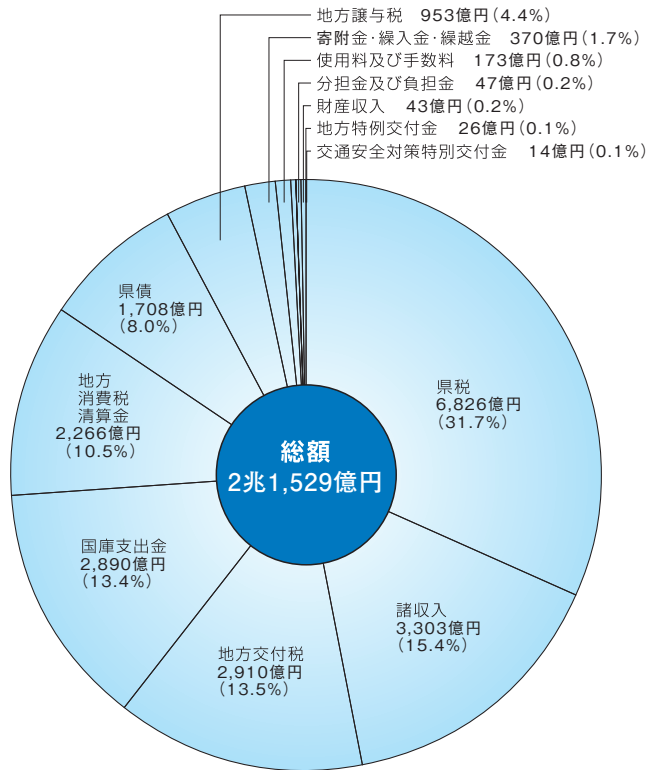
● 子どもを守り育てる

・「福岡県子どもへの虐待を防止し権利を擁護する条例」の周知を図るため、Webページの作成や小中学生及び保護者等に対するパンフレットの配布を実施します。



福岡県の財政 (令和4年度一般会計当初予算)

歳入



県税

県に納める税金で、県民税や事業税、自動車税などがあります。

諸収入

中小企業制度融資に係る貸付金の償還金・宝くじ収入などがあります。

地方交付税

地方公共団体が等しくその行政を遂行することができるように、国が国税を一定割合によってあん分した額を地方公共団体に交付する税をいいます。

国庫支出金

国が地方公共団体の特定の経費に充てるために交付するもので、国と地方公共団体が共同責任で行う仕事に対する「国庫負担金」、地方公共団体の仕事を国が援助する「国庫補助金」、国の仕事を地方公共団体に委託した場合の「国庫委託金」などがあります。

地方消費税清算金

地方消費税を都道府県間で清算する際に他県から払い込まれるお金で、他県に支払う分は歳出予算の諸支出金に含まれています。

県債

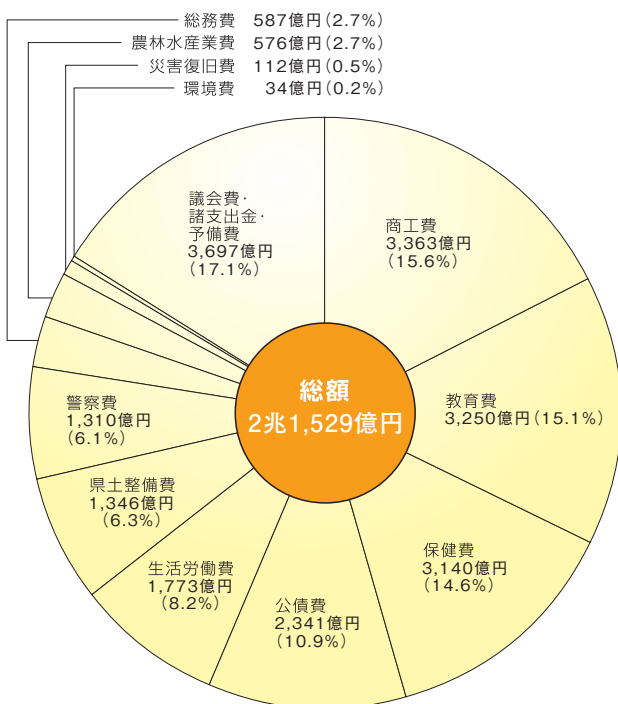
県が実施する公共施設の建設事業・災害復旧事業などの財源とするための長期の借入金のことです。



宝くじの収益金は福岡県のさまざまな事業に役立てられています。

(令和4年度に福岡県の公共事業等に使われる予定の金額…約61.1億円)

歳出



商工費

中小企業の支援や先端成長産業の育成・集積などに

教育費

学校施設の整備、学校の運営などに

保健費

健康づくり、医療の充実、高齢社会対策、感染症予防などに

公債費

県債の元利償還に

生活労働費

障がい福祉・児童福祉、子育て支援、就労支援、文化・スポーツの振興などに

県土整備費

道路、河川、港湾等の整備、県営住宅の建設などに

警察費

治安の維持、交通安全対策などに

総務費

防災対策、選挙、統計の費用などに

農林水産業費

農林水産業の振興、農地の改良などに

災害復旧費

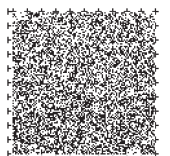
公共施設などの災害復旧に

環境費

地球温暖化対策、廃棄物対策などに

その他

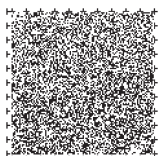
議会費、予備費などに



福岡県のあゆみ

西暦	年	出来事
1871	明治4	◀ 廃藩置県、初の知事に有栖川宮熾仁親王 福岡ほか7県を福岡・三潞・小倉の3県に統合
1873	6	◀ 筑前竹槍一揆が起こる
1876	9	◀ 小倉県、三潞県を統合し、ほぼ現在の福岡県域確定 ◀ 秋月の乱が起こる
1879	12	◀ 第1回福岡県会開会
1889	22	◀ 市制・町村制施行、福岡・久留米両市誕生 ◀ 九州初の陸蒸気、博多～千歳川(筑後川)開通
1897	30	◀ 八幡製鉄、遠賀郡八幡村に開業 ◀ 福岡市で活動写真初公開、電灯ともる
1899	32	◀ 福岡市で電話業務開始
1903	36	◀ 京都帝国大学福岡医学大学(現 九州大学)設立
1907	40	◀ 福岡市で初めて自動車走る
1909	42	◀ 門司～鹿児島間鉄道開通
1910	43	◀ 福岡市で初めて市内電車走る
1912	大正1	◀ 飛行機(舞鶴号)福岡城外で九州の空を初めて飛ぶ
1920	9	◀ 第1回国勢調査(県人口2,188,249人で全国第5位)
1923	12	◀ 全国初の県立女子専門学校(現 福岡女子大)福岡市に開校
1927	昭和2	◀ 普通選挙法による初の福岡県議会議員選挙
1942	17	◀ 関門海底鉄道トンネル開通
1948	23	◀ 第3回国民体育大会、福岡県で開催
1952	27	◀ 米国領事館、福岡市に開設
1958	33	◀ 関門国道トンネル開通
1962	37	◀ 若戸大橋開通
1963	38	◀ 北九州5市合併、政令指定都市北九州市発足
1966	41	◀ 韓国総領事館、福岡市に開設
1972	47	◀ 福岡市、政令指定都市となる
1973	48	◀ 関門橋(全長1,068メートル)開通
1975	50	◀ 国鉄山陽新幹線、岡山～博多間開通
1981	56	◀ 米国ハワイ州と姉妹提携 ◀ 福岡県新庁舎落成
1984	59	◀ 筑後大ぜき完成
1985	60	◀ 中国総領事館、福岡市に開設
1987	62	◀ 中国との間に定期航空路
1988	63	◀ 県の当初予算1兆円を突破
1989	平成1	◀ 福岡市でアジア太平洋博覧会開催
1990	2	◀ 第45回国民体育大会開催 ◀ 第26回全国身体障害者スポーツ大会開催
1992	4	◀ 第43回全国植樹祭開催 ◀ 中国江蘇省と友好提携 ◀ 福岡県立大学開校
1993	5	◀ オーストラリア領事館、福岡市に開設 ◀ 福岡県文化賞創設
1994	6	◀ 異常渇水により県民生活や農作物等に大打撃
1995	7	◀ ユニバーシアード福岡大会開催 ◀ 国際・文化・情報の交流拠点「アクロス福岡」オープン
1996	8	◀ 福祉・女性・人権の活動拠点「クローバープラザ」オープン ◀ 福岡県民スポーツ栄誉賞創設
1997	9	◀ 国連人間居住センター(ハビタット)福岡事務所開設 ◀ アジア開発銀行福岡総会開催
1998	10	◀ 初の女性副知事誕生 ◀ 福岡県の人口500万人を超える

西暦	年	出来事
1999	11	◀ 福岡空港新国際線旅客ターミナルオープン
2000	12	◀ 九州・沖縄サミット福岡蔵相会合開催 ◀ アジア・太平洋環境大臣会議in北九州開催 ◀ 福岡県県民栄誉賞創設 ◀ オーストラリア領事館、総領事館へ昇格
2001	13	◀ 福北ゆたか線電化開業
2003	15	◀ いちご「あまおう」本格生産開始 ◀ 海峡ドラマシップオープン
2004	16	◀ 第19回国民文化祭・ふくおか2004(愛称:とびうめ国文祭)開催
2005	17	◀ 福岡県西方沖地震発生 ◀ 九州国立博物館開館 ◀ 第18回全国健康福祉ふくおか大会(ねんりんピックふくおか2005)開催
2006	18	◀ 新北九州空港開港 ◀ 北部九州自動車100万台生産達成 ◀ タイ・バンコク都との友好提携
2007	19	◀ インド・デリー準州との友好提携
2008	20	◀ ベトナム・ハノイ市との友好提携 ◀ 九州国立博物館で日中韓首脳会議開催
2009	21	◀ 第1回福岡アジアコレクション開催 ◀ ベトナム総領事館、福岡市に開設 ◀ ラーメン用小麦「ラー麦」を使ったラーメン、県産米「元気つくし」販売開始
2010	22	◀ 「子育て応援の店」10,000店舗突破 ◀ 全国初となる福岡県暴力団排除条例施行 ◀ 九州歴史資料館移転開館
2011	23	◀ 九州新幹線鹿児島ルート全線開通 ◀ 「グリーンアジア国際戦略総合特区」指定
2012	24	◀ 福岡県70歳現役応援センター開設 ◀ 九州北部豪雨発生 ◀ 福岡共同公文書館開館
2013	25	◀ 九州芸文館開館 ◀ 「ななつ星 in 九州」運行開始 ◀ 「子育て応援宣言企業」5,000社突破
2014	26	◀ 第1回「福岡駅伝」開催 ◀ FCV(水素燃料電池自動車)販売開始 県庁公用車に導入
2015	27	◀ 「明治日本の産業革命遺産」世界遺産登録
2016	28	◀ 東九州自動車道全線開通 ◀ 「G7北九州エネルギー大臣会合」、「ライオンズクラブ国際大会」、「One Health」に関する国際会議開催
2017	29	◀ 「博多祇園山笠」「戸畑祇園大山笠」ユネスコ無形文化遺産登録 ◀ 平成29年7月九州北部豪雨災害発生 ◀ 「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」世界遺産登録
2018	30	◀ 第37回全国豊かな海づくり大会開催 ◀ 在福岡タイ王国総領事館開設 ◀ 「第35回伝統的工芸品月間国民会議全国大会(KOUGEI EXPO)」開催 ◀ 本県初のアンテナレストラン「福扇華」がオープン
2019	31	◀ ラグビーワールドカップ 2019 日本大会開催
令和1		◀ 福岡空港の民間委託開始 ◀ 「G20 財務大臣・中央銀行総裁会議」開催 ◀ 全国初となる福岡県部落差別解消推進条例施行
2020	2	◀ 新型コロナウイルス感染症の発生
2021	3	◀ 全国初となる福岡県ワンヘルス推進基本条例施行 ◀ 「2021 世界体操・世界新体操選手権北九州大会」開催 ※暦年表記をしています。



福岡県のすがた

全国から見た福岡県


区分	順位	福岡県	全国	単位	調査年月	資料出所
(土地)						
面積	29	4,987	377,973	km ²	R4.1.1	国土交通省国土地理院「全国都道府市区町村別面積調」
(人口)						
人口	9	5,135	126,146	千人	R2.10.1	総務省統計局「国勢調査」
人口増加率	7	0.7	-0.7	%		
世帯数	9	2,318	55,704	千世帯		
人口密度	7	1,030	338	人/km ²		
平均寿命				歳	H27	厚生労働省「都道府県別生命表」
	男	25	80.66	80.77		
	女	21	87.14	87.01		
(経済)						
県内総生産(名目)	8	19,808	565,586	十億円	H30	内閣府経済社会総合研究所「県民経済計算」
一人当たり県民所得	30	2,885	3,004	千円		
農業産出額	16	1,977	89,557	億円	R2	農林水産省「生産農業所得統計」
製造品出荷額等	10	99,121	3,225,334	億円	R2.6.1	経済産業省「工業統計調査」
海上貨物				千t	R2	国土交通省「港湾統計(年報)」
輸出	4	20,617	248,053			
輸入	10	32,846	837,690			
卸売業年間販売額	4	161,558	4,068,203	億円	H28.6.1	総務省・経済産業省「経済センサスー活動調査」
小売業年間販売額	8	56,051	1,380,156	億円		
(学校教育)						
大学(国・公・私)数	6	34	803	校	R3	文部科学省「学校基本調査」
短期大学数	3	18	315			
(労働)						
産業別就業割合				%	R2.10.1	総務省統計局「国勢調査」
第1次産業	38	2.4	3.2			
第2次産業	40	19.9	23.4			
第3次産業	5	77.7	73.4			
(保健)						
医療施設(人口10万人当たり)				施設	R2.10.1	厚生労働省「医療施設調査・病院報告」
病院	15	8.9	6.5			
歯科診療所	3	59.4	53.8			
医療関係従事者(人口10万人当たり)(従業地による)				人	R2.12.31	厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」
医師	8	326.8	262.9			
歯科医師	3	110.5	85.2			

福岡いろいろ全国ランキング

1位 いちごの販売単価

【福岡県】1,496円/kg
【全国】1,276円/kg


*全国単価は主産県10県の平均
2020年 福岡県産品振興課調べ



1位 たけのこの生産量

【福岡県】7,487トン
【全国】26,449トン
【全国シェア】28.3%


2020年 特用林産品振興課(林野庁)



1位 竹炭の生産量

【福岡県】239トン
【全国】451トン
【全国シェア】53.0%


2020年 特用林産品振興課(林野庁)



1位 一番茶価格(普通煎茶)

【福岡県】2,978円/kg
【全国】1,710円/kg


2020年 茶生産流通実態調査
(全国茶生産団体連合会)



2位 のり養殖生産額

【福岡県】135億円
【全国】676億円
【全国シェア】20.0%


2020年 乾海苔共販推進共販実績(全国海苔のり事業推進協議会)福岡水産振興課調べ



2位 洋ラン(切り花)の出荷量


【福岡県】200万本
【全国】1,320万本
【全国シェア】15.2%

2020年 花き生産出荷統計(農林水産省)




1位 木製棚、戸棚の出荷額

【福岡県】160.1億円
【全国】1,157.8億円
【全国シェア】13.8%




1位 金属圧延用ロールの出荷額

【福岡県】253億円
【全国】680.1億円
【全国シェア】37.2%



1位 ゴム底布靴の出荷額

【福岡県】43.8億円
【全国】79.5億円
【全国シェア】55.1%



1位 ロボット、同装置の部分品等の出荷額


【福岡県】407.4億円
【全国】1,608億円
【全国シェア】25.3%

clipart by #ipop.com




2位 ちょうちんの出荷額

【福岡県】27.6億円
【全国】74.8億円
【全国シェア】36.9%



3位 畳・畳床の出荷額


【福岡県】14.9億円
【全国】307.1億円
【全国シェア】4.8%



1位 外国航路の年間乗降客数(博多港)

【博多港】117千人
【全国】390千人
【全国シェア】30.0%


2020年 港湾統計(国土交通省)



1位 タイヤの輸出量(博多港)

【博多港】226,286トン
【全国】914,413トン
【全国シェア】24.7%


2020年 貿易統計(財務省)*タイヤの輸出価額は992.6億円で、全国1位



1位 ぶりの輸出量(博多港)

【博多港】4,106トン
【全国】5,963トン
【全国シェア】68.9%


2020年 貿易統計(財務省) ※ぶりの輸出価額は70.9億円で、全国1位



1位 鉄道レールの輸出量(戸畑港)

【戸畑港】256,064トン
【全国】316,665トン
【全国シェア】80.9%


2020年 貿易統計(財務省)
※鉄道レールの輸出価額は215.8億円で、全国1位



2位 いちごの輸出量(福岡空港)

【福岡空港】261トン
【全国】1,179トン
【全国シェア】22.1%


2020年 貿易統計(財務省)
※いちごの輸出価額は6.4億円で、全国2位



3位 焼酎の輸出量(門司港)

【門司港】237.561リットル
【全国】1,796,971リットル
【全国シェア】13.2%


2020年 貿易統計(財務省)



1位 たらこへの支出金額(1世帯当たり)(福岡市)

【福岡市】5,818円
【全国】2,103円


2018-2020年平均 家計調査(総務省)



1位 さしみ盛合わせへの支出金額(1世帯当たり)(北九州市)

【北九州市】7,306円
【全国】4,585円


2018-2020年平均 家計調査(総務省)



1位 市区町村の審議会等委員に占める女性の割合

【福岡県】33.6%
【全国】27.6%


内閣府調査
(2021年4月1日現在)



1位 埋蔵文化財専門職員数

【福岡県】294人
【全国】5,483人
【全国シェア】5.4%


2020年度 埋蔵文化財担当専門職員等の状況調査(文化庁)



2位 救急自動車による病院収容所要時間

【福岡県】31.8分
【全国】39.5分


2019年 救急・救助の現況(消防庁)



3位 国指定史跡名勝天然記念物数

【福岡県】126件
【全国】3,215件
【全国シェア】3.9%

文化庁ホームページ(2021年12月1日現在)



06

福岡県の市町村

北九州市、福岡市の2つの政令指定都市を持つ福岡県の人口は、512万3,371人(※令和3年10月1日現在推計)です。

また、福岡県には29市、29町、2村があり、これら60市町村は地理的、歴史的、経済的特性などから、北九州、福岡、筑豊、筑後の4地域に分けられています。

※人口は、令和2年国勢調査による同年10月1日現在の人口を基礎に、「福岡県人口移動調査」による毎月の人口の増減数を加減して推計したものです。

北九州地域

鉄鋼、自動車、先端半導体、ロボットなどの産業の集積が進み、蓄積された「ものづくり技術」を生かして地域の活性化が図られています。

福岡地域

九州の管理中枢機能や第3次産業の集積が進み、西日本のリーディングゾーンとして発展してきました。九州新幹線や福岡空港、博多港など交通基盤の整備が進んでいます。

筑豊地域

石炭産業に代わる新しい産業として、自動車産業の立地が進み、自動車産業を支える人材育成が活発に行われています。

筑後地域

豊かな自然と農林水産業や地場産業、商工業などの多様な産業を生かし、地域の振興に取り組んでいます。

北九州地域(4市9町)

市町村名	人口(人)	市町村名	人口(人)
北九州市	931,551	遠賀町	18,785
行橋市	71,157	苅田町	37,812
豊前市	23,973	みやこ町	18,427
中間市	39,679	吉富町	6,499
芦屋町	13,293	上毛町	7,163
水巻町	27,977	築上町	16,888
岡垣町	30,961		

福岡地域(11市8町1村)

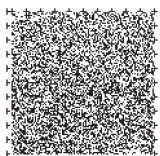
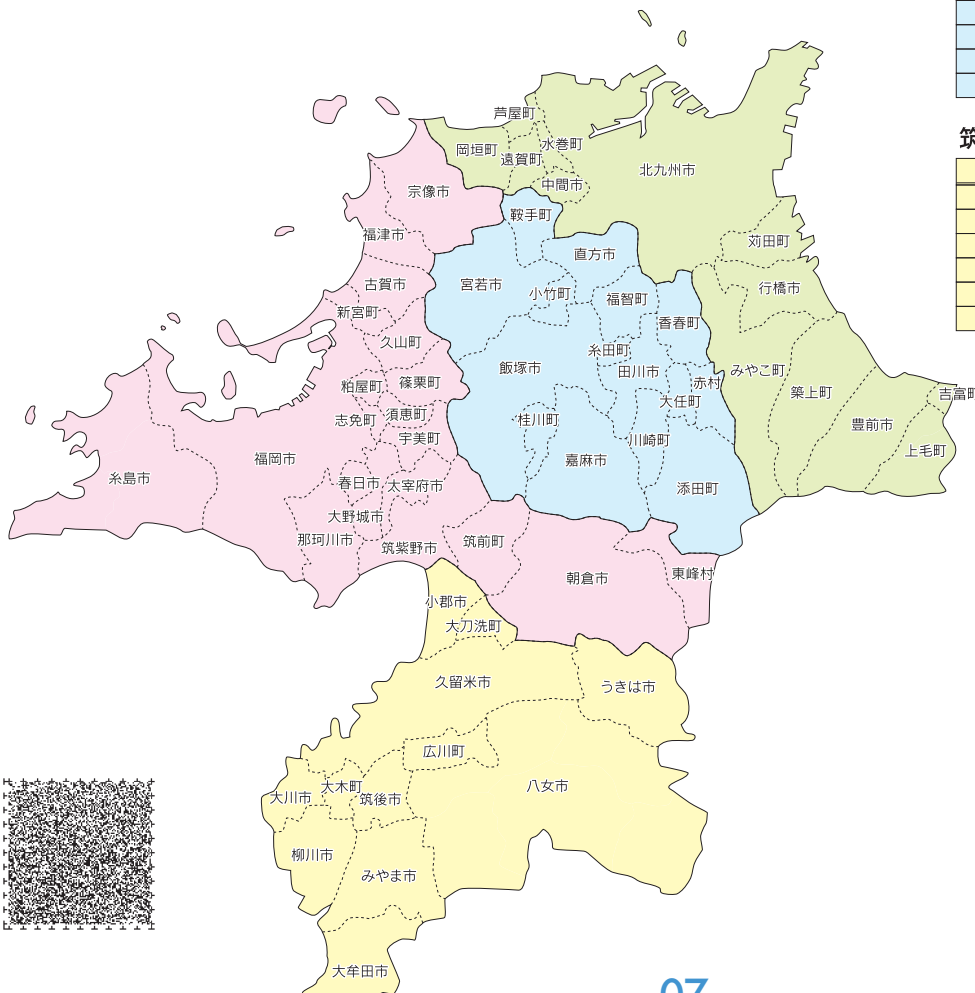
市町村名	人口(人)	市町村名	人口(人)
福岡市	1,619,585	那珂川市	50,030
筑紫野市	104,154	宇美町	37,647
春日市	110,772	篠栗町	31,036
大野城市	102,264	志免町	46,308
宗像市	97,029	須恵町	28,719
太宰府市	73,034	新宮町	32,917
古賀市	58,657	久山町	9,146
福津市	67,689	粕屋町	48,531
朝倉市	49,661	筑前町	29,764
糸島市	99,737	東峰村	1,863

筑豊地域(5市9町1村)

市町村名	人口(人)	市町村名	人口(人)
直方市	55,888	香春町	10,049
飯塚市	125,505	添田町	8,504
田川市	45,655	糸田町	8,276
宮若市	25,947	川崎町	14,891
嘉麻市	34,768	大任町	4,980
小竹町	7,049	赤村	2,720
鞍手町	14,853	福智町	20,903
桂川町	12,750		

筑後地域(9市3町)

市町村名	人口(人)	市町村名	人口(人)
大牟田市	109,640	小郡市	59,422
久留米市	302,095	うきは市	27,576
柳川市	63,551	みやま市	35,336
八女市	60,069	大刀洗町	15,626
筑後市	48,536	大木町	13,714
大川市	32,443	広川町	19,917



福岡県の産業

農業

福岡県の耕地面積は7万9,300ha(令和3年)で、県土の16%を占めており、うち水田の割合が81%(全国平均54%)と高いのが特徴です。

県では、恵まれた自然条件のもとで、多種多様な農業が営まれており、米の「夢つくし」、「元気つくし」、いちごの「あまおう」、ラーメン用小麦「ラー麦」など全国に誇れる農産物が数多くあります。

今後とも消費者の皆様においしく味わっていただける農産物の生産を推進します。

●全国順位が5位以内の主な農産物

1位	2位	3位	4位	5位
種苗・苗木等	小麦 いちご みずな キウイフルーツ ガーベラ い草 洋ラン(切り花)	二条大麦 大豆 冬春なす セルリー こまつな かき さく トルコギキョウ 洋ラン(鉢物) はかた地どり しゅんぎく	ばら 冬春トマト	いちじく 茶

(令和2年)(いちじくは30年)

※順位は生産量による。ただし、種苗・苗木等、茶は産出額による。

水産業

福岡県では異なる特徴をもつ筑前海、有明海、豊前海の海域と河川・湖沼等の内水面において、多様な漁業や養殖業が行われています。

全国有数の生産を誇るマダイ、ノリをはじめ多様な水産物が水揚げされます。

今後とも消費者の皆様においしく味わっていただける新鮮な水産物の生産を推進します。

●全国順位が上位の主な水産物

魚種	福岡県	全国	全国ランク
マダイ	2,073t	15,013t	1位
イサキ	359t	3,384t	2位
ガザミ類	194t	2,092t	3位
ノリ養殖	12.9億枚	64.6億枚	2位

※ノリ養殖は養殖年(10月～翌年4月まで)の数値

※順位は生産量による。

(令和2年)

森林・林業

福岡県の森林面積は約22万4,000haで、県土の45%を占めています。森林は、水源かん養、土砂流出防止などの公益的機能を有しており、県民の安全・安心な生活を営むうえで重要な役割を果たしています。

これらの機能は、林業が持続的に行われることで維持されることから、森林資源の循環利用を推進します。併せて、福岡県森林環境税を活用し、公益的機能が長期的に発揮できる森林づくりを推進します。

また、全国有数の生産量を誇るたけのこ、ぶなしめじ、えのきたけなど、今後とも消費者の皆様においしく味わっていただける林産物の生産を推進します。

●全国順位が上位の主な林産物

項目	福岡県	全国	全国ランク
たけのこ	7,487t	26,449t	1位
ぶなしめじ	14,986t	122,802t	3位
えのきたけ	4,506t	127,914t	4位

(令和2年)

※順位は生産量による。

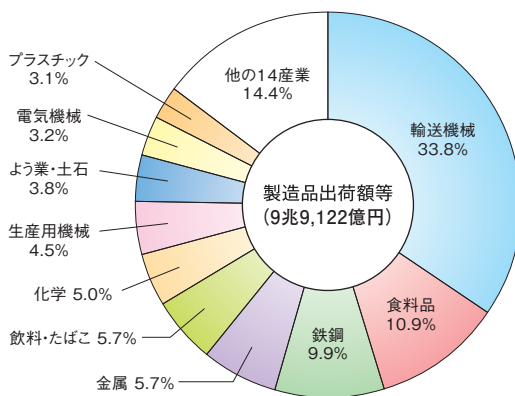
商工業

福岡県の工業は、鉄鋼、石炭・化学等の基礎素材型産業や食料品等の生活関連型産業を中心に発展してきましたが、近年では、自動車関連産業等の加工組立型産業のウエイトが高まっています。県内には3つの自動車メーカーの工場が立地し、年間生産能力150万台を超える一大生産拠点となっており、輸送用機械器具製造業の出荷額は全国第4位です。

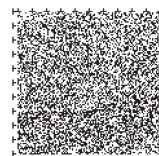
また、食料品製造業は、豊富で良質な農林水産物が調達出来ることや、大消費地に近く物流環境に恵まれていることなどから集積が進み、出荷額は全国第10位となっています。

今後とも県内経済の発展のため、中小企業の振興や成長産業の育成・集積などに取り組みます。

●産業別製造品出荷額等の構成比



(令和元年)



ふくおか自慢の県産品

農林水産物

福岡県は、豊かな山野や海に囲まれ、山の幸、海の幸の宝庫です。どれもこれもおいしさは保証付き。全国に誇るブランド品も数多くあります。

農産物



キウイ作付面積
全国2位
(令和2年)

甘うい

果肉が黄色系で甘みが強いことが特徴の福岡生まれのキウイフルーツ。果肉が緑色の「ハイワード」も多く栽培されています。



甘柿作付面積
全国2位
(平成30年)

秋王

サクサクした食感で、甘みが強く、種がほとんどないことが特徴の、福岡生まれの甘柿。赤みが鮮やかな「富有」も全国的に有名です。



いちじく作付面積
全国3位
(平成30年)

とよみつひめ

糖度が高く、果肉が肉厚でなめらかな食感が特長の福岡生まれのいちじく。ミネラルや食物繊維も豊富に含んでいます。



青ねぎ

「博多万能ねぎ」は特に有名。東京方面にも、毎日のように空輸されています。



冬春なす生産量
全国3位
(令和2年)

なす

濃い紫紺の皮まで柔らかい長なすで、アクが少ないのが特長。年間を通じて生産されています。



いちご作付面積
全国2位
(令和2年)

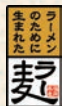
あまおう

17年連続販売単価日本一に輝く、福岡県が全国に誇るトップブランドいちご。県内限定で生産されており、大粒で丸く、鮮やかな赤色が特長。



博多和牛

県内産の福ワラ等の良質な飼料を食べて育った和牛で、おいしさや安全・安心を追求しています。



ラー麦

細麺が主流の福岡のラーメン用に開発された小麦。コシがあって歯切れが良く、ゆで伸びにくいのが特長。

小麦作付面積
全国2位
(令和2年)



福岡の八女茶

全国的に広く知られる「福岡の八女茶」。中でも、伝統的な製法で生産される「八女伝統本玉露」は、平成27年に国の地理的表示(GI)保護制度の第一弾として、登録されました。



はかた地どり

水たきやがめ煮といった郷土料理に合うように県が開発した「はかた地どり」はコクとうまみ、歯応えが抜群。令和4年に国の地理的表示(GI)として登録されました。



トルコギキョウ生産量
全国3位
(令和2年)

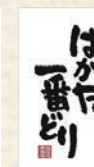
トルコギキョウ

花びらが愛らしくピンクや紫など、カラーバリエーションも豊富。プライダル関連など、需要が高まっています。



夢つくし

県で初めて開発された品種。光沢とモチモチの食感、味の良さが自慢で、ブランド米としての評価も高い県産米です。



はかた一番どり

「はかた一番どり」は、うまみ成分「イノシン酸」が豊富で、から揚げ、焼き鳥など、色々な料理に合います。



キク生産量
全国3位
(令和2年)

キク

全国でも有数のキクの産地、福岡県。中でも八女の電照菊が有名です。色や形のバリエーションが増え、アレンジメントやプライダル用にも人気が出ています。



元気つくし

夏の暑さに強く高品質な品種。一粒一粒がしっかりとツヤと粘りがあり、冷めてもおいしいと評判です。

募集中!

①ふくおか地産地消応援ファミリー

県産農林水産物を積極的に購入する家庭を募集し「応援ファミリー」として登録

②ふくおか地産地消応援の店

県産農林水産物を積極的に使用する飲食店、菓子店、直売所等を募集し、「応援の店」として認定

③ふくおか農林漁業応援団体

県産農林水産物の消費拡大につながる活動や、農山漁村地域での社会貢献活動を実施する企業、大学、NPOを募集し、「応援団体」として登録

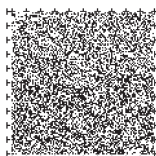
【問い合わせ】食の安全・地産地消課 TEL 092-643-3575 FAX 092-643-3573

申込み方法などはこちら→ <http://f-ouen.com/> 福岡のおいしい幸せ 検索



実りつくし

夏の暑さに強く、高品質でおいしいお米をたくさん実らせる品種。中食・外食向けの新しい福岡のお米です。



林産物

たけのこ生産量
全国1位
(令和2年)



たけのこ

全国のたけのこの生産量の約25%は福岡県。北九州合馬地区や八女地域など、全国に誇る名産地があります。

ぶなしめじ生産量
全国3位
(令和2年)



ぶなしめじ

苦味が少なく歯ごたえが良いため、様々な料理に使えるきのこ。県内では大木町での生産が盛んです。

水産物

マダイ類漁獲量
全国1位
(令和2年)



天然マダイ

福岡県は全国有数の天然マダイの産地。筑前海の荒波で育つマダイは身の締まりがよく、上品な味わいが特長で、特に春と秋は脂がのり絶品。

のり養殖生産量
全国2位
(令和2年)



福岡有明のり

有明海でとれるノリは、高級ノリとして有名。豊かな香りと口溶けの良さ、舌の上に広がるうまみは格別です。

サワラ

筑前海や豊前海で漁獲され、成長すると全長1mを超える大型魚。寒くなるにつれ脂が乗りおいしくなります。



かき 牡蠣

「豊前海一粒かき」は身入りがよく、濃厚な味が特長のブランド牡蠣。海辺のかき小屋が人気の「糸島かき」や「唐泊恵比須かき」も有名。



いっぽんやり 一本槍

筑前海の漁師が一本一本つり上げたケンサキイカ。身が透明でコリコリした歯応えと独特の甘みが特長です。



まごころ製品

県では、働く障がいのある人の収入向上を図るため、障がいのある皆さんがつくる製品（パン、お菓子、縫製品、木工品など）や提供するサービス（清掃、除草、印刷、クリーニングなど）を「まごころ製品」と名付けて販売促進に取り組んでいます。



「まごころ製品」ロゴマーク



障がい者応援まごころ企業シンボルマーク



「農業」と「福祉」の連携で生まれた農産物等を販売する「農福連携マルシェ」



まごころ製品の一例

1年間に10万円以上の「まごころ製品」を購入した企業等を「障がい者応援まごころ企業」として認定



オンラインで
購入できるウェブサイト
「まごころ製品ショップ」

【問い合わせ】

(まごころ製品)障がい福祉課
TEL 092-643-3264 FAX 092-643-3304
(まごころ企業)新雇用開発課
TEL 092-643-3594 FAX 092-643-3619

ふくおかの酒「ふくさけ」

豊かな米と清流の恵み

福岡県は、酒づくりが盛んで、特に筑後川中流域の城島地区（久留米市）は、多くの酒蔵が建ち並び、かつては灘、伏見に並ぶ酒どころとして数えられました。

その理由としては、古くから稲作が行われてきた西日本有数の米どころであること、そして九州最大の河川である筑後川に加え、矢部川や遠賀川といった一級河川が流れ、酒づくりに欠かせない豊かな水に恵まれていることが挙げられます。

現在でも、代表的な酒造好適米「山田錦」は全国有数の生産量を誇っており、県育成の酒米「夢一献」、国育成の「吟のさと」の生産も盛んに行われています。

県内に67ある酒蔵では、これらの県産酒米を使用した日本酒に加え、麦焼酎を中心とした多種多様な焼酎が醸されています。

<http://www.fukuoka-sake.org/>

福岡県酒造組合

検索

【問い合わせ】福岡の食販売促進課 TEL 092-643-3514 FAX 092-643-3531



県内で多く栽培される「山田錦」



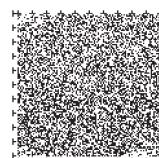
酒どころ城島の町並み



福岡県酒造組合
ホームページ



飲酒運転は犯罪です。飲酒運転は絶対しない、させない、許さない、そして見逃さない。

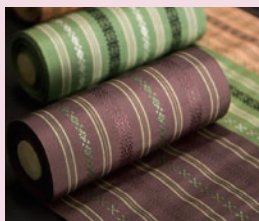


福岡県の伝統工芸品～歴史と風土が育みました～

経済産業大臣指定伝統的工芸品（7品目）

この指定は、経済産業大臣によって定められた要件（主として日常生活で使用、主要工程が手作り、100年以上前から続く技術や技法など）を持つ工芸品に与えられます。

福岡県内では7品目がこの指定を受け、伝統にふさわしい完成度の維持に努めています。



1 博多織 (はかたおり)

1241年、宋にわたった博多商人が伝えたのが始まりです。

平織の博多織は、締め心地が良く「キュッキュッ」という絹鳴りは品質の良い博多織の代名詞ともいわれています。

主産地：福岡市

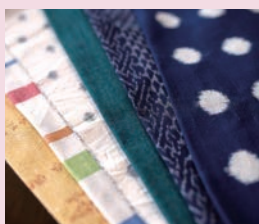


2 博多人形 (はかたにぎょう)

1601年、瓦職人の一人が趣味で焼いた素朴な土人形が始まりといわれています。

伝統にとらわれない斬新な発想で、国内ばかりでなく海外にも輸出されています。

主産地：福岡市



3 久留米緋 (くるめかすり)

江戸時代後期に久留米の女性、井上伝が考案しました。

深い藍色の中の美しい模様柄と自然素材の素朴な味わいが魅力で、日本全国に知られています。

主産地：久留米市、筑後市、広川町



4 小石原焼 (こいしわらやき)

素朴でぬもりがあり、九州の民陶の中でも名高い焼物です。

17世紀頃から創り始められたといわれ、飛び鉋、刷毛白、流し掛けなど独特の技法に特徴があります。

主産地：東峰村



5 上野焼 (あがのやき)

李朝陶工の尊楷が17世紀初めに福智山山麓に窯を開いたのが始まりです。

上品な薄づくりが多く、茶道にふさわしい名陶として人気があります。

主産地：福智町



6 八女福島仏壇 (やめふくしまぶつだん)

1821年、遠渡三作という大工が夢でみた壮麗な楼閣をヒントに製作したといわれています。

すみずみまで金箔を使用した八女福島仏壇は、作りが精巧で華麗であることが特色です。

主産地：八女市



7 八女提灯 (やめちょうちん)

1816年頃、荒巻文右衛門が「場提灯」と称して、草花などを描いた素朴な提灯を作ったのが始まりとされています。

風雅な情緒味に富んでおり、広く全国に出荷されています。

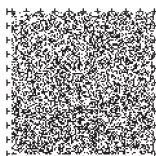
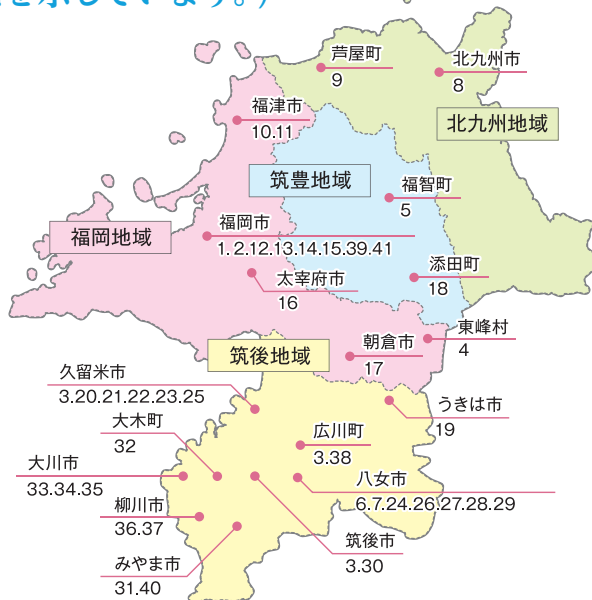
主産地：八女市

「伝統的工芸品」の指定には以下の要件が必要とされています。

1. 主として日常生活で使われるもの
2. 製造過程の主要部分が手作り
3. 伝統的技術または技法によって製造
4. 伝統的に使用されてきた原材料
5. 一定の地域で産地を形成

伝統工芸品マップ

(主な生産地を示しています。)



1	博多織	22	城島鬼瓦
2	博多人形	23	筑後和傘
3	久留米緋	24	八女手漉和紙
4	小石原焼	25	鍋島緞通
5	上野焼	26	八女石灯ろう
6	八女福島仏壇	27	八女竹細工
7	八女提灯	28	八女矢
8	孫次夙	29	八女和ごま
9	八朔の馬	30	赤坂人形
10	津屋崎人形	31	きじ車
11	福岡積層工芸ガラス	32	掛川
12	博多曲物	33	大川総桐筆筒
13	博多鉢	34	大川彫刻
14	博多張子	35	大川組子
15	博多独楽	36	柳川まり
16	木うそ	37	柳川神棚
17	杷木五月節句幟	38	八女すだれ
18	英彦山がらがら	39	博多おきあげ
19	棕櫚箒	40	天然樟脳
20	久留米おきあげ	41	今宿人形
21	藍胎漆器		

福岡県知事指定特産工芸品・民芸品 (34品目)

この指定は、福岡県で製造される郷土色が豊かで、一定の伝統性を有する(技術・技法が50年以上の歴史があり今日まで継続など)工芸品・民芸品に与えられます。

現在、34品目が指定され、福岡県内のみならず、日本中の人々に愛されています。



⑧ 孫次扇

地域の伝承を遊び心とともに



⑨ 八朔の馬

次世代の健勝を願う、素朴な贈り物



⑩ 津屋崎人形

「素朴さ」と「重厚さ」で愛される人形



⑪ 福岡積層工芸ガラス

透き通り重なりあう美しさ



⑫ 博多曲物

日本人が重用してきた生活道具



⑬ 博多鋏

刀鍛冶に始まる伝統と技の集大成



⑭ 博多張子

昔ながらの縁起物



⑮ 博多独染

曲芸を生んだ精巧な作り



⑯ 木うそ

天神様の使い鳥



⑰ 杷木五月節句幟

筑後の節句を飾る、勇壮な幟



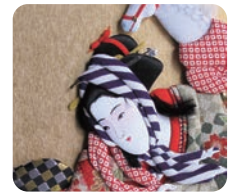
⑱ 英彦山がらがら

生活を守り続ける日本最古の土鈴



⑲ 棕櫚蓐

日常に根ざした「生活用品」



⑳ 久留米おきあげ

押し絵織で知られる布の文化



㉑ 藍胎漆器

丈夫で美しい日用品



㉒ 城島鬼瓦

日本家屋の屋根を飾る、威しい形相



㉓ 筑後和傘

繊細な匠の技が生み出す美しさと実用性



㉔ 八女手漉和紙

耐久性に富んだ強靱な和紙



㉕ 鍋島織通

日本の気候にふさわしい敷物



㉖ 八女石灯ろう

凝灰岩ならではのおもむき



㉗ 八女竹細工

長く愛される実用品



㉘ 八女矢

矢飛びの良さと美しさ



㉙ 八女和ごま

大きくて「ヘン」が特徴



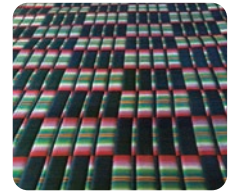
㉚ 赤坂人形

素朴であたたかい土人形



㉛ きじ車

九州を代表する木製の玩具



㉜ 掛川

い草の爽やかな香りと過ごしやすい足触り



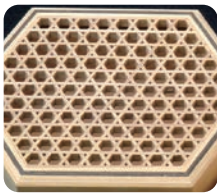
㉝ 大川総桐箆箆

桐の特性が活かした職人技



㉞ 大川彫刻

彫りの力強さと美しさ



㉟ 大川組子

緻密な細工が描く木の紋様



㊱ 柳川まり

女の子の初節句を飾る、愛情のかたち



㊲ 柳川神棚

繁栄を願う庶民の心



㊳ 八女すだれ

万葉集にも詠まれた風情ある調度品



㊴ 博多おきあげ

受け継がれる博多の押絵



㊵ 今宿人形

暮らしに密着した民俗人形

ここでご紹介している福岡県の伝統工芸品は、福岡県庁11階「福岡よかもんひろば」で実際にご覧いただけます。みなさんぜひお越しください。

※新型コロナウイルスの影響により、利用を制限する場合があります。

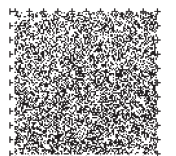


県庁11階物産観光展示室
福岡よかもんひろば

県内の祭りをデザインした博多織タペストリーや伝統工芸品等の常設展示、触って学べるコーナーに加え、企画展やイベントを随時開催しています。大川インテリアにふれてくつろげるラウンジやカフェも併設しています。https://yokamon-hiroba.jp

所在地	福岡市博多区東公園7-7 福岡県庁11階
利用可能時間	8:30~17:15
休日	土・日・祝日及び年末年始

【問い合わせ】観光政策課 TEL 092-643-3454 FAX 092-643-3431



福岡県の世界遺産

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群



沖ノ島では、4世紀後半から9世紀にかけて航海の安全を願う祭祀が行われました。

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群は、沖ノ島を崇拜する伝統が古代東アジアの活発な対外交流の中で発展し、今日まで継承されてきた貴重な遺産群として2017年7月に世界遺産に登録されました。



宗像大社沖津宮遙拝所

通常渡島できない沖ノ島を遥拝する(遠くから拝む)生きた伝統を伝える、大島における信仰の場



新原・奴山古墳群

沖ノ島で祭祀を行い、現代に続く島に対する信仰の伝統を育んだ豪族、宗像氏の物証

世界遺産「神宿る島」
宗像・沖ノ島と関連
遺産群 公式HP



明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業



江戸時代の終わりから明治時代にかけて、日本は、西洋の技術や機械を取り入れて、約50年という短期間に驚くべきスピードで産業を発展させました。

福岡県ほか7県にまたがる「明治日本の産業革命遺産」は、日本の産業革命の原動力となった重工業の遺産として、2015年7月に世界遺産に登録されました。

※官営八幡製鐵所旧本事務所、遠賀川水源ポンプ室は非公開施設です。眺望スペースから施設の外観を見学することができます。



写真提供/日本製鉄九州製鐵所

官営八幡製鐵所 旧本事務所
1899年に建てられ、製鐵所の中心的な役割を果たした初代本事務所



三池炭鉱 宮原坑

重工業の燃料となる石炭を産出し、日本の近代化を支えた主力炭鉱



写真提供/大牟田市広報課

三池港

三池炭鉱で産出された石炭を運び出すためにつられ、現在も産業港として使われている



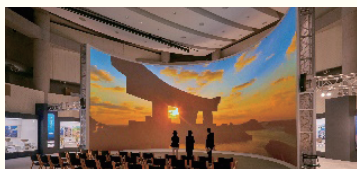
写真提供/日本製鉄九州製鐵所

遠賀川水源ポンプ室

1910年以来、現在も動き続けている製鐵所の送水施設

世界遺産についての解説、展示をご覧になりたい方は、以下の施設にお越しください!

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群



世界遺産ガイド施設 海の道むなかた館
【住所】宗像市深田588

明治日本の産業革命遺産



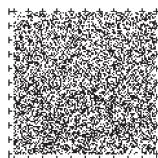
スペースLABO ANNEX
【住所】北九州市八幡東区 東田2-2-11



大牟田市石炭産業科学館
【住所】大牟田市岬町 6-23



中間地域交流センター
【住所】中間市大字垣生 660-1



世界遺産「明治日本の産業革命遺産」
製鉄・製鋼、造船、石炭産業 福岡県
公式HP



福岡県の代表的な祭り

※新型コロナウイルス感染症の影響により、行事の中止又は大幅な変更が行われていることがあります。

鬼夜 (久留米市)

■ 時期 : 1月7日



「鬼夜」は、1600年余りの伝統があり、日本三大火祭りの一つに数えられるとともに、国の重要無形民俗文化財に指定されている祭りです。大晦日の夜から正月7日までの「鬼会(おにえ)」の最終日に行われ、行事を飾る大松明廻しは、直径約1m、全長13m、重さ1.2トン、6本の大松明が締め込み姿の人たちによって支えられ、火の粉を散らしながら本殿の周りを勇壮に廻ります。

川渡り神幸祭 (田川市)

■ 時期 : 5月第3土曜日とその翌日の日曜日



風治八幡宮 川渡り神幸祭は、県の無形民俗文化財第1号に指定されており、450年以上続く筑豊地区を代表する祭りです。運行する神輿では日本最大級の大神輿を先頭に、幟山笠が彦山川を渡り、若衆が水を掛け合います。この勇壮で、絢爛豪華な川渡り神幸祭が終わると、筑豊はもう夏。この祭りを合図とするかのように、田植えが始まります。

博多祇園山笠 (福岡市博多区)

■ 時期 : 7月1日~15日



770年以上の伝統があり、国の重要無形民俗文化財に指定されている、博多を代表する勇壮な夏祭りで、平成28年11月にユネスコ無形文化遺産に登録されました。福岡の博多部を中心に行われ、期間中は街の各所に「飾り山」が飾られます。クライマックスは15日早朝の「追い山」で重さ1トンもの「昇き山」を担いだ、揃いの法被に締め込み姿の男たちが博多の街を駆け抜けます。「オイサッ、オイサッ」の勇壮な掛け声が響き、博多の町に夏本番を告げます。

小倉祇園太鼓 (北九州市小倉北区)

■ 時期 : 7月第3土曜日を挟む3日間(太鼓共演大会は、第3土曜日)



映画「無法松の一生」でも知られ、400年の歴史を持つ勇壮・優美な太鼓祇園で、国の重要無形民俗文化財に指定されています。まさにその名のとおり勇壮な太鼓の音が主体の賑やかな祭りで、両面打ちの太鼓の響きは腹の底にこたえる感覚を人々に与えます。賑やかなチャンガラ(摺り鉦)と全国的にも珍しい両面打ちによる太鼓の音が、夏の小倉を祭り一色に染めます。

おおむた大蛇山まつり (大牟田市)

■ 時期 : 7月第4土曜日とその翌日の日曜日



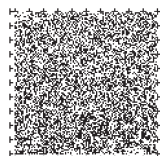
毎年、7月下旬に開催される筑後地方を代表する夏まつり。各地区から繰り出された長さ10m以上もある大蛇山が火煙を吹きながら街を練り歩く姿は圧巻です。祇園六山巡行、港まつり、一万人の総踊り、花火大会など期間中は約40万人の人出で賑わいます。

戸畑祇園大山笠 (北九州市戸畑区)

■ 時期 : 7月第4土曜日を挟む3日間



国の重要無形民俗文化財に指定され、昼は幟山笠、夜は提灯山笠が楽しめる祭りで、平成28年11月にユネスコ無形文化遺産に登録されました。昼は4基の大山笠が古式ゆかしい幟旗12本を立てて街を練り歩き、夜は1基につき309個の提灯を12段に重ね、高さ10メートル、重さ2.5トンの提灯大山笠に姿を替えます。8基の山笠が一堂にそろう大山笠競演会は、見る人の心を魅了します。



福岡県の広報・広聴事業

[広報事業]

県では、県民の皆さんに県政への理解を深めてもらうため、県の重要施策や支援制度、主催行事、諸制度などの情報を広報紙(誌)やテレビ・ラジオ番組、ホームページなどでお知らせしています。

●各戸配布広報紙「福岡県だより」(年6回奇数月発行)

県の重要施策、県政の動き、県からのお知らせ、地域の話などを分かりやすく掲載し、県内のご家庭に配布する広報紙です。

また、視覚に障がいがある人向けに、「福岡県だより」録音版・音声コード版・点字版を作成し、希望者に配布しています。

●広報誌「グラフふくおか」(年4回発行)

県の魅力、地域の見どころ、県議会だよりなどを、写真を主体に掲載したグラフ誌です。

また、視覚に障がいがある人向けに、「点字ふくおか」を作成し、希望者に配布しています。

●新聞紙面広告

定期広告「福岡県からのお知らせ」(年6回、偶数月第3日曜日に4紙に掲載)の他、県政の重要施策について随時掲載しています。

●広報番組

番組名	媒体	放送局・配信サイト	放送日・配信頻度
優&舞の 知っトク! ふくおか	テレビ	FBS	毎週土曜日 11:55~12:00
福岡県だより	ラジオ	FM福岡	毎週月・木曜日 9:35~9:40
ふかぼりっ! 福岡県	YouTube	YouTubeチャンネル ふくおか インターネットテレビ	月2回程度配信



●テレビ番組

●ホームページ・SNS

●福岡県
ホームページ



●福岡県庁
Twitter
公式アカウント



●福岡県庁
LINE
公式アカウント



●YouTube
チャンネル
ふくおかインター
ネットテレビ



●YouTube番組

[広聴事業]

県では、県民の皆さんの意見・提案などを県政に反映させるため、さまざまな広聴事業を行っています。

●県政提案メール

県政に対する意見・提案などをインターネットなどで幅広くお聴きしています。いただいたご意見等は、関係部署に送付するなど県政運営に反映させるよう努めています。

また、県のホームページにおいて、皆さんから寄せられたご意見・ご提案及び回答の一部を掲載しています。

●ふくおか県政出前講座

県政についての理解を深めていただくために、県職員が皆さんの地域に向いて、県の仕事についてわかりやすく説明します。おおむね20人以上の県民の皆さんが集まる集会などを対象としています。

テーマメニューは、福岡県ホームページでご覧いただけます。



●県政モニター制度

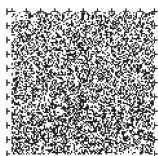
県内在住の18歳以上の方400名に、約1年間県政モニターになっていただき、県政についての意見・提案などをお聴きする制度です。毎年募集をしています。

●県民相談

県内各地域に県民相談窓口を設けて、県政や県民生活に関する意見や要望、問い合わせ等に応じています。

また、日常生活での争いやめ事の解決を図るため、弁護士による無料法律相談(予約制)も行っています。

※この他、知事が県民の皆さんと直接、意見交換を行う機会などを設け、皆さんの声をお聴きします。



九州の連携する姿を分かりやすく国内外にPRするため、「九州ロゴマーク」を作成しました。「のれん」をモチーフに、「九」「州」「一」の文字を組み合わせ、「九州はひとつ」を表現しています。



編集/発行
福岡県総務部県民情報広報課
〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7 TEL(092)643-3103
FAX(092)643-3107